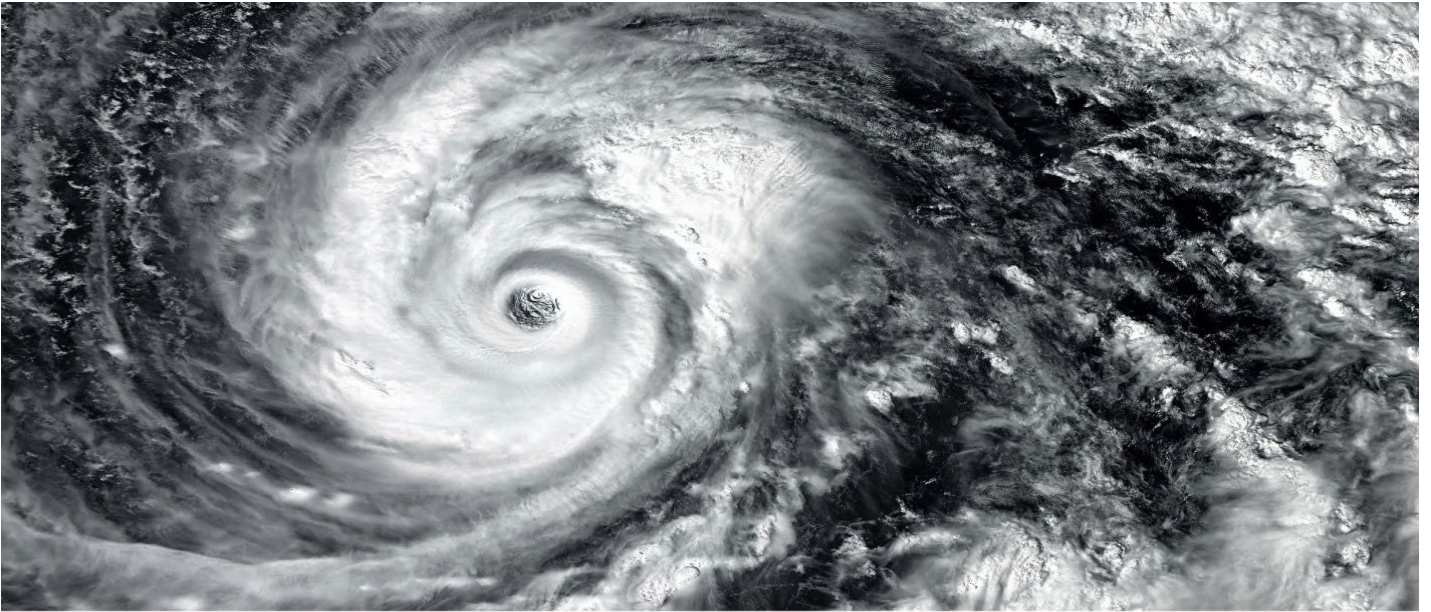


CONNECT NEWS

BELFOR SERVICES ■早期復旧アドバイス ■機械/設備の復旧 ■工場/建屋の復旧 ■フリーズドライ法による文書復旧
■半導体設備の無害化処置 ■生産設備のメンテナンスサービス



台風10号が日本の南海上から九州に迫っていますがタイムラインの確認はお済でしょうか。2001年以降、過去23年間の統計では、台風の日本上陸が最も多かった月は8月(23回)、続いて9月(21回)です。各企業では台風被害に備えBCP(事業継続計画)の策定と訓練、タイムラインの策定、浸水被害を食い止めるための様々な設備(土のう、止水壁・板等)の導入等の取り組みが進んでいますが、万一、生産設備や受配電装置等が浸水した場合には、錆による二次被害の防止、早期の事業復旧の観点から災害復旧プロフェッショナルのアドバイスが有効です。

災害からの復旧で最も重要なリソースは人財ですが従業員も被災者になり当面は働けない可能性があります。次に水災被害の場合には、泥水で汚れた工場を効率的に洗浄するためのきれいな水と電力(発電機)、高圧洗浄機や除湿器等が欠かせません。こうした災害時の悩みを解決するためには、平時から災害復旧プロフェッショナル＝ペルフォアへの連絡手段を確認しておくことが大切です。

もしもBCPを策定済であれば、復旧に必要なリソースとしてペルフォアが記載されているか今すぐご確認ください。また、タイムラインを策定済でしたら、設備管理担当者は気象庁が発表する災害発生予想時間の36時間前にはペルフォアへの連絡手段を関係者で共有しておいてください。

ペルフォアは毎年約100件の水災の被害調査を行っている復旧スペシャリストで、IICRCの研修を受けた認定者がお客様の万を一をサポートしています。



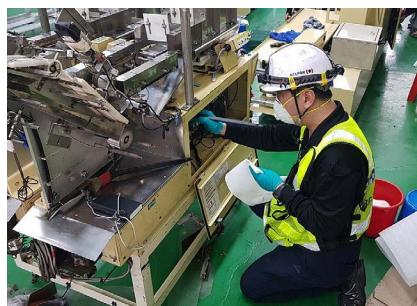
IICRC (Institute of Inspection Cleaning and Restoration Certification) は1972年に設立された災害調査、清掃、復旧業界のための非営利団体で、これらの業界における世界的な基準、資格、認証を推進しています。

[IICRCの詳細はこちら](#)

Discover About BELFOR



現場調査：汚染の範囲と程度を特定し、お客様に早期復旧計画のアドバイスをを行います。



緊急安定化：復旧計画策定の時間を確保するために設備・機械への腐食進行を抑える腐食抑制応急処置のご提案を行います。



本復旧：事業の中断を最小化するために、設備メーカーなどとも協力して、早期復旧に向けた最適な方針を策定。お客様のご意向を踏まえて復旧作業を行います。

[More Information](#)

[More Information](#)

[More Information](#)